

令和7年9月1日  
九州地方整備局

## 公共建築の将来を担う発注者が、自らBIMを学びます ～受注者とともに、営繕事業の生産性向上を！～

国土交通省では、インフラ DX の推進、建設業の働き方改革に資する取組として、直轄営繕事業の設計段階や施工段階で BIM を導入し、受注者が関係者間の円滑な合意形成や手戻り防止等に活用することで、個々の事業での生産性向上、建築分野全般への普及拡大に貢献できるよう取り組んでいます。

そのためにも、発注者自らも BIM モデルを直接操作し、BIM の仕組みを適切に理解することで、今後、各事業での BIM 活用にあたり、より一層の生産性向上を実現するため、発注者として適切に対応できると考えています。

九州地方整備局では、令和元年度から隔年で、公共建築分野の発注者を対象に BIM モデルの操作演習を交えた研修を計3回開催していますが、今回も、国や地方公共団体で営繕事業を担当する若手職員を対象に、BIM の概念、機能、活用方法を習得・理解することを目標として研修を行います。

※研修を取材いただくことが可能です（事前の申し込みがなくても取材可能です。）

1. 取材講座 BIM 操作演習での講師・研修生へのインタビュー、撮影
2. 開催場所 九州地方整備局 九州技術事務所 研修棟2階 O A ルーム  
福岡県久留米市高野1-3-1
3. 集合日時 令和7年9月17日（火）15:00～  
※研修の概要、全体スケジュールは別添をご参照下さい。  
※O A ルームの隣接部屋で研修内容の説明を行い  
（説明者：営繕部 官庁施設管理官 西）、その後、研修状況をみながら、研修室内での取材、撮影等を実施できます。

### 【問い合わせ・取材申し込み先】

九州地方整備局 営繕部 官庁施設管理官 西 正信（にし まさのぶ）  
TEL : 092-476-3537（ダイヤルイン）  
e-mail : nishi-m8910@mlit.go.jp

公共建築  
発注者向け

# BIM基礎研修

九州地方  
整備局

令和7年 9/12 (金) 【web】 , 9/16 (火) ～18 (木) 【集合研修】

- 場所：国土交通省 九州地方整備局 九州技術事務所 研修所（福岡県久留米市高野1-3-1）
- 対象：国・地方公共団体で、営繕事業を担当する職員（約23名）



この研修は、公共建築事業の受注者の皆様がより一層の生産性向上を実現できるよう、発注者としてBIMの仕組みを適切に理解し対応できることを目指して開催しています。

＜講師：グラフィソフトジャパン(株)、松尾建設(株)、工学院大学 建築学部 岩村教授、オートデスク(株) ほか＞

9/12

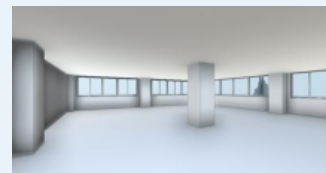
## BIM概論、BIMの基本理念 (web実施)



- ・ BIM推進・加速化に向けた取組、活用事例など、国内外の最新動向を理解
- ・ オブジェクト、ワークフロー、業務仕様、詳細度など、基本理念を習得

＜講師：(株) KOVALENS、H design assist、グラフィソフトジャパン(株)＞

## Archicad基本操作、BIMモデル活用 (九州技術事務所 集合研修)



9/16

～

9/18

- ・ 簡易なBIMモデルの作成を通じて、壁や柱、梁の配置方法など、オブジェクトの基本操作を習得
- ・ BIMモデルから図面を生成し、編集する流れを理解
- ・ 設計⇒施工⇒維持管理の一貫したBIMモデル活用を想定し、閲覧や印刷、情報の取出しや組込み、データ引継ぎ、干渉チェックなどの操作方法を理解しながら、発注者の立場から、今後のBIM活用方策を意見交換

＜使用ソフトウェア＞

Graphisoft Archicad ®  
Soribri

<https://www.graphisoft.co.jp/archicad/>  
<https://www.graphisoft.com/jp/gsj-solibri>